

2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月7日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <https://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 社長執行役員 (氏名) 松本 尚武
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 経営企画部 (氏名) 山崎 純也 TEL 054-284-4141
 経理・財務担当マネジャー
 定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 2024年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	214,004	3.2	18,340	112.5	20,064	111.4	14,107	136.1
2022年12月期	207,325	55.9	8,629	73.0	9,491	46.6	5,975	45.2

(注) 包括利益 2023年12月期 16,673百万円 (105.5%) 2022年12月期 8,115百万円 (28.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	190.19	189.91	14.1	12.8	8.6
2022年12月期	80.60	80.48	6.7	6.7	4.2

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 △172百万円 2022年12月期 660百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	154,709	114,421	69.4	1,447.28
2022年12月期	159,497	99,608	58.2	1,252.17

(参考) 自己資本 2023年12月期 107,359百万円 2022年12月期 92,847百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	37,755	△14,123	△15,909	35,242
2022年12月期	4,116	△14,074	23,552	27,264

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	9.50	—	9.50	19.00	1,408	23.5	1.6
2023年12月期	—	10.00	—	15.00	25.00	1,854	13.1	1.9
2024年12月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00		35.3	

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	206,710	△3.4	8,070	△56.0	8,770	△56.3	5,460	△61.3	73.60

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年12月期	76,192,950株	2022年12月期	76,192,950株
2023年12月期	2,013,483株	2022年12月期	2,043,820株
2023年12月期	74,170,388株	2022年12月期	74,137,107株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	177,175	2.2	12,855	371.6	15,603	214.1	12,011	189.6
2022年12月期	173,408	58.6	2,725	—	4,968	111.1	4,148	81.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	161.94	161.70
2022年12月期	55.95	55.87

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	140,731	77,699	55.2	1,046.29
2022年12月期	157,895	65,704	41.6	884.95

(参考) 自己資本 2023年12月期 77,613百万円 2022年12月期 65,618百万円

2. 2024年12月期の個別業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	163,300	△7.8	5,280	△66.2	4,450	△63.0	59.98

※ 決算短信は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況（次期の見通し）」をご参照ください。

2. 当社は、2024年2月8日に機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
5. その他	21
参考情報	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当期におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い経済活動が正常化した一方、エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇、海外経済の減速などにより、先行き不透明な状況が続きました。

エネルギー業界におきましては、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みが進む中、業種や地域の垣根を越えた競争が激化するとともに、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やハマス・イスラエル間の武力衝突など地政学的リスクの影響により、安定供給の重要性が一層高まるなど、当社グループを取り巻く環境は厳しさを増しました。

このような状況のもと、当社グループは、地域の皆さまとともに様々な課題を解決することで、持続可能なくらしやすい地域をつくる「地域共創」の実現を目指し、ガスを中心とした基盤事業の他、くらし・エンジニアリングサービスや再生可能エネルギー、海外事業などの分野に積極的に取り組んでまいりました。

当期における当社グループの連結売上高は、ガス販売量は減少したものの原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整などにより、前期に比べ3.2%増の214,004百万円となりました。

連結営業利益は、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグの影響などにより、前期に比べ112.5%増の18,340百万円となり、連結経常利益は同111.4%増の20,064百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同136.1%増の14,107百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ガス

お客さま数（取付メーター数）は、新築市場および既存市場において新規のお客さまの獲得に努めたことなどから、当期中に441戸増加し、期末現在で361,060戸となりました。

ガス販売量は、前期に比べ6.8%減の1,558百万 m^3 となりました。用途別では、家庭用は、節約志向の高まりに加え、気温が夏場以降高めに推移し給湯需要が減少したことなどにより、前期に比べ6.6%減の86百万 m^3 となりました。業務用（商業用・公用および医療用）は、空調・給湯需要減少の影響などにより、前期に比べ3.2%減の75百万 m^3 となりました。工業用は、発電向け需要の減少や、お客さま設備の稼働減少の影響などから、前期に比べ10.2%減の759百万 m^3 となりました。卸供給は、前期に比べ3.0%減の638百万 m^3 となりました。

売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整などにより、前期に比べ2.4%増の177,629百万円となり、セグメント利益（営業利益）は前期に比べ112.7%増の19,261百万円となりました。

②LPG・その他エネルギー

電力事業において燃料費調整制度による販売単価の上方調整があったものの、LPG事業における販売量の減少などにより、売上高は前期に比べ1.9%減の27,168百万円となり、セグメント利益（営業利益）は同14.9%減の1,296百万円となりました。

③その他

設備工事、受注工事およびガス機器販売などのその他の事業の売上高は、設備工事の売上が増加したことなどにより、前期に比べ27.9%増の20,328百万円となり、セグメント利益（営業利益）は同5.0%増の1,004百万円となりました。

		当期	前期	増減	増減率(%)	
お客さま数		361,060	360,619	441	0.1	
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	86	92	△6	△6.6
	業務用	〃	75	77	△2	△3.2
	工業用	〃	759	845	△86	△10.2
	卸供給	〃	638	658	△20	△3.0
	合計	〃	1,558	1,672	△114	△6.8

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。
2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。
3 セグメント別の業績数値には、セグメント間の内部取引を含んでおります。
4 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。

(次期の見通し)

売上高はガス販売量の増加を見込むものの、原料費調整制度による販売単価の下方調整等により、前期に比べ3.4%減の206,710百万円となる見通しです。営業利益は前期に比べ56.0%減の8,070百万円、経常利益は同56.3%減の8,770百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同61.3%減の5,460百万円となる見通しです。また、設備投資は前期に比べ22.0%減の10,396百万円となる見通しです。

(単位:百万円)

項 目	2024年度 業績予想	2023年度 実績	増減	増減率 (%)
売 上 高	206,710	214,004	△7,294	△3.4
営 業 利 益	8,070	18,340	△10,270	△56.0
経 常 利 益	8,770	20,064	△11,294	△56.3
(親会社株主に帰属する) 当 期 純 利 益	5,460	14,107	△8,647	△61.3
設 備 投 資	10,396	13,330	△2,933	△22.0

前提：原油価格（全日本C I F） 85.0 \$/bbl、為替レート 150.0円/\$

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債、純資産及に関する分析)

資産、負債及び純資産の状況

当期における総資産は、設備投資による有形固定資産の増加や株式市況の影響による投資有価証券の増加、新規投資によるその他投資が増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産の減少、原材料及び貯蔵品の減少等により、前期末に比べ4,788百万円減の154,709百万円となりました。

負債は、コマーシャル・ペーパーの償還や原料代決済のタイミングによる買掛金の減少等により、前期末に比べ19,601百万円減の40,287百万円となりました。

純資産は、当期の利益計上による利益剰余金の増加等により、前期末に比べ14,812百万円増の114,421百万円となりました。

この結果、当期の自己資本比率は69.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、37,755百万円の収入(前期は4,116百万円の収入)となりました。これは、減価償却前利益が29,433百万円となり、売上債権及び契約資産が減少したことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、14,123百万円の支出(前期は14,074百万円の支出)となりました。これは、ガス導管網の拡張・整備や再生可能エネルギーなどへの設備投資や投資有価証券の取得等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、15,909百万円の支出(前期は23,552百万円の収入)となりました。これは、コマーシャル・ペーパーの償還等によるものであります。

以上の結果、当期末における現金及び現金同等物は、前期末と比べ7,978百万円増加し、当期末残高は35,242百万円となりました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本基準の適用を継続する予定です。IFRS(国際財務報告基準)については、適用による影響や外部環境等を踏まえつつ検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	6,209	5,892
供給設備	34,425	34,485
業務設備	5,792	5,507
その他の設備	9,789	13,654
建設仮勘定	1,928	2,256
有形固定資産合計	58,146	61,795
無形固定資産		
	2,449	2,769
投資その他の資産		
投資有価証券	14,333	16,661
長期貸付金	3,323	2,673
繰延税金資産	857	634
その他投資	2,091	3,509
貸倒引当金	△78	△76
投資その他の資産合計	20,527	23,402
固定資産合計	81,124	87,967
流動資産		
現金及び預金	27,649	35,621
受取手形、売掛金及び契約資産	25,887	17,237
商品及び製品	661	692
原材料及び貯蔵品	18,231	10,376
未収入金	3,940	1,075
有価証券	132	-
その他流動資産	1,928	1,776
貸倒引当金	△59	△38
流動資産合計	78,373	66,741
資産合計	159,497	154,709

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	-	5,000
長期借入金	12,218	12,233
繰延税金負債	901	1,526
退職給付に係る負債	2,717	2,280
資産除去債務	-	109
その他固定負債	357	191
固定負債合計	16,195	21,342
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,784	984
買掛金	13,429	3,268
短期借入金	174	95
コマーシャル・ペーパー	17,999	-
未払金	3,306	4,794
未払法人税等	3,554	5,093
賞与引当金	416	566
その他流動負債	3,028	4,142
流動負債合計	43,693	18,945
負債合計	59,888	40,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	5,004	5,028
利益剰余金	77,599	90,260
自己株式	△1,038	△1,023
株主資本合計	87,844	100,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,371	5,944
繰延ヘッジ損益	118	45
為替換算調整勘定	81	178
退職給付に係る調整累計額	431	646
その他の包括利益累計額合計	5,002	6,814
新株予約権	85	85
非支配株主持分	6,674	6,976
純資産合計	99,608	114,421
負債純資産合計	159,497	154,709

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	207,325	214,004
売上原価	169,654	166,436
売上総利益	37,670	47,567
供給販売費及び一般管理費	29,040	29,227
営業利益	8,629	18,340
営業外収益		
受取利息	84	75
受取配当金	440	483
為替差益	-	147
持分法による投資利益	660	-
匿名組合投資利益	-	1,104
雑収入	378	349
営業外収益合計	1,564	2,160
営業外費用		
支払利息	90	154
為替差損	112	-
持分法による投資損失	-	172
匿名組合投資損失	479	-
雑支出	20	108
営業外費用合計	702	436
経常利益	9,491	20,064
税金等調整前当期純利益	9,491	20,064
法人税、住民税及び事業税	2,655	5,244
法人税等調整額	14	30
法人税等合計	2,669	5,274
当期純利益	6,821	14,790
非支配株主に帰属する当期純利益	845	682
親会社株主に帰属する当期純利益	5,975	14,107

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	6,821	14,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,426	1,593
繰延ヘッジ損益	△201	△73
為替換算調整勘定	13	9
退職給付に係る調整額	△72	214
持分法適用会社に対する持分相当額	126	139
その他の包括利益合計	1,293	1,883
包括利益	8,115	16,673
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,275	15,918
非支配株主に係る包括利益	840	755

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年 1月 1日 至 2022年 12月 31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,279	4,984	72,403	△1,062	82,604
会計方針の変更による累積的影響額			591		591
会計方針の変更を反映した当期首残高	6,279	4,984	72,995	△1,062	83,196
当期変動額					
剰余金の配当			△1,371		△1,371
親会社株主に帰属する当期純利益			5,975		5,975
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		2		3	5
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		3			3
譲渡制限付株式報酬		14		20	34
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	19	4,604	23	4,648
当期末残高	6,279	5,004	77,599	△1,038	87,844

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	2,938	320	△59	503	3,703	91	5,749	92,150
会計方針の変更による累積的影響額								591
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,938	320	△59	503	3,703	91	5,749	92,742
当期変動額								
剰余金の配当								△1,371
親会社株主に帰属する当期純利益								5,975
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								5
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								3
譲渡制限付株式報酬								34
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,432	△201	140	△72	1,299	△5	924	2,218
当期変動額合計	1,432	△201	140	△72	1,299	△5	924	6,866
当期末残高	4,371	118	81	431	5,002	85	6,674	99,608

当連結会計年度(自 2023年 1月 1日 至 2023年 12月 31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,279	5,004	77,599	△1,038	87,844
当期変動額					
剰余金の配当			△1,446		△1,446
親会社株主に帰属する当期純利益			14,107		14,107
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		4			4
譲渡制限付株式報酬		18		15	34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	23	12,660	15	12,699
当期末残高	6,279	5,028	90,260	△1,023	100,544

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	4,371	118	81	431	5,002	85	6,674	99,608
当期変動額								
剰余金の配当								△1,446
親会社株主に帰属する当期純利益								14,107
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								4
譲渡制限付株式報酬								34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,573	△73	96	214	1,811	-	301	2,113
当期変動額合計	1,573	△73	96	214	1,811	-	301	14,812
当期末残高	5,944	45	178	646	6,814	85	6,976	114,421

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,491	20,064
減価償却費	8,741	9,369
有形固定資産除却損	25	66
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12	△22
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△120	△116
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	150
受取利息及び受取配当金	△524	△558
支払利息	90	154
持分法による投資損益 (△は益)	△660	172
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△10,645	8,653
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,134	7,824
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,702	△8,947
未払又は未収消費税等の増減額	425	1,403
未収入金の増減額 (△は増加)	5,688	2,429
その他	2,709	△645
小計	4,399	39,997
利息及び配当金の受取額	525	554
利息の支払額	△90	△158
法人税等の支払額	△718	△2,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,116	37,755
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△130	△142
定期預金の払戻による収入	126	148
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,421	△14,038
有形及び無形固定資産の売却による収入	71	13
投資有価証券の取得による支出	△2,842	△484
投資有価証券の売却による収入	731	-
投資有価証券の償還による収入	675	175
有価証券の償還による収入	-	142
貸付けによる支出	△43	△296
貸付金の回収による収入	738	976
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△115	-
その他	△864	△617
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,074	△14,123
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△194	△79
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	17,999	△17,999
長期借入れによる収入	8,597	1,099
長期借入金の返済による支出	△1,513	△2,035
社債の発行による収入	-	5,000
配当金の支払額	△1,371	△1,445
非支配株主への配当金の支払額	△536	△538
非支配株主からの払込みによる収入	572	90
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△0	△0
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,552	△15,909
現金及び現金同等物に係る換算差額	121	254
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,715	7,978
現金及び現金同等物の期首残高	13,548	27,264
現金及び現金同等物の期末残高	27,264	35,242

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(LNG調達契約に基づく費用の支払いについて)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた急激な需要の減少に対応するために、LNG調達契約に基づき、その契約数量の一部引き取りを後年に後ろ倒ししており、当該対応にかかる費用24百万米ドルの支払いを2021年第1四半期連結会計期間に行いました。これによる当連結会計年度の連結財務諸表等への影響はありません。

なお、当該支払額は、後年に当該数量分の引き取りを行う際にその代金へ充当し、将来の仕入を減額することが出来ますが、当連結会計年度末における需要想定とLNG調達契約の状況から、その引取時期は現時点において未確定であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、都市ガス及びLPG普及を中心とした「総合エネルギー事業」を展開することを基本としており、製品・サービス別のセグメントである「ガス」及び「LPG・その他エネルギー」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりであります。

「ガス」・・・ガス、LNG

「LPG・その他エネルギー」・・・LPG、電力、オンサイト・エネルギーサービス

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は連結会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	169,453	27,058	196,512	10,813	207,325	—	207,325
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,980	640	4,620	5,086	9,707	△9,707	—
計	173,433	27,698	201,132	15,899	217,032	△9,707	207,325
セグメント利益	9,055	1,523	10,578	956	11,534	△2,905	8,629
セグメント資産	94,432	21,302	115,734	9,113	124,848	34,648	159,497
その他の項目							
減価償却費	7,568	761	8,329	284	8,614	126	8,741
持分法適用会社へ の投資額	1,777	1,048	2,825	—	2,825	—	2,825
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	7,895	4,627	12,523	533	13,057	12	13,069

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△2,905百万円には、セグメント間取引消去303百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,208百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額34,648百万円には、セグメント間取引消去△3,831百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産38,480百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	175,191	26,608	201,799	12,204	214,004	—	214,004
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,438	560	2,998	8,123	11,122	△11,122	—
計	177,629	27,168	204,798	20,328	225,127	△11,122	214,004
セグメント利益	19,261	1,296	20,557	1,004	21,562	△3,222	18,340
セグメント資産	72,585	25,546	98,131	9,419	107,551	47,157	154,709
その他の項目							
減価償却費	7,954	990	8,945	296	9,241	127	9,369
持分法適用会社へ の投資額	1,854	446	2,300	—	2,300	—	2,300
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	6,778	5,882	12,660	669	13,330	—	13,330

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,222百万円には、セグメント間取引消去291百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,513百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額47,157百万円には、セグメント間取引消去△2,936百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産50,094百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客として、(株)INPEX及びサーラエナジー(株)へガスの卸供給をしております。同社への当連結会計年度における販売量は246百万 m^3 、227百万 m^3 、取引に関連する報告セグメントはガスセグメントであります。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客として、(株)INPEX及びサーラエナジー(株)へガスの卸供給をしております。両社への当連結会計年度における販売量は262百万 m^3 、203百万 m^3 、取引に関連する報告セグメントはガスセグメントであります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	1,252円17銭	1,447円28銭
1株当たり当期純利益	80円60銭	190円19銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	80円48銭	189円91銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,975	14,107
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	5,975	14,107
普通株式の期中平均株式数 (株)	74,137,107	74,170,388
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (株)	111,311	111,194
(うち新株予約権 (株))	111,311	111,194
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	1,868	1,100
供給設備	29,636	29,622
業務設備	5,021	4,771
附帯事業設備	1,192	1,090
建設仮勘定	549	281
有形固定資産合計	38,268	36,866
無形固定資産		
借地権	505	505
その他無形固定資産	108	72
無形固定資産合計	614	578
投資その他の資産		
投資有価証券	9,649	11,869
関係会社投資	7,028	7,264
社内長期貸付金	15	10
関係会社長期貸付金	7,263	15,004
出資金	0	0
長期前払費用	4	3
その他投資	1,055	1,036
貸倒引当金	△23	△20
投資その他の資産合計	24,994	35,168
固定資産合計	63,877	72,614
流動資産		
現金及び預金	23,996	33,460
受取手形	15	13
売掛金	19,535	10,760
関係会社売掛金	594	347
未収入金	2,772	251
有価証券	132	-
製品	126	92
貯蔵品	446	370
前払費用	132	125
関係会社短期債権	5,097	675
その他流動資産	250	184
附帯事業未収入金	39,064	20,562
附帯事業流動資産	1,884	1,286
貸倒引当金	△31	△15
流動資産合計	94,017	68,116
資産合計	157,895	140,731

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	-	5,000
長期借入金	9,909	9,715
繰延税金負債	514	845
退職給付引当金	2,469	2,287
その他固定負債	206	47
固定負債合計	13,098	17,896
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	858	524
買掛金	183	216
コマーシャル・ペーパー	17,999	-
未払金	2,235	2,571
未払費用	1,174	1,663
未払法人税等	637	3,549
前受金	74	237
預り金	52	89
関係会社買掛金	22,379	13,162
関係会社短期借入金	19,965	19,519
関係会社短期債務	2,458	2,043
賞与引当金	260	334
その他流動負債	37	262
附帯事業未払金	9,365	-
附帯事業流動負債	1,407	960
流動負債合計	79,091	45,135
負債合計	92,190	63,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金		
資本準備金	4,098	4,098
その他資本剰余金	171	190
資本剰余金合計	4,270	4,289
利益剰余金		
利益準備金	801	801
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	931	879
別途積立金	45,588	48,288
繰越利益剰余金	4,864	12,781
利益剰余金合計	52,186	62,751
自己株式	△1,039	△1,023
株主資本合計	61,696	72,296
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,921	5,350
繰延ヘッジ損益	-	△33
評価・換算差額等合計	3,921	5,316
新株予約権	85	85
純資産合計	65,704	77,699
負債純資産合計	157,895	140,731

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	162,620	166,738
事業者間精算収益	1,242	1,238
ガス事業売上高合計	163,862	167,976
売上原価		
期首たな卸高	61	126
当期製品製造原価	978	1,029
当期製品仕入高	141,986	133,765
当期製品自家使用高	678	782
期末たな卸高	126	92
売上原価合計	142,220	134,047
売上総利益	21,642	33,929
供給販売費	16,139	17,133
一般管理費	3,476	4,105
供給販売費及び一般管理費合計	19,616	21,238
事業利益	2,026	12,690
営業雑収益		
受注工事収益	1,028	1,086
その他営業雑収益	2,810	2,651
営業雑収益合計	3,838	3,737
営業雑費用		
受注工事費用	1,027	1,166
その他営業雑費用	2,693	2,608
営業雑費用合計	3,720	3,775
附帯事業収益	5,706	5,461
附帯事業費用	5,124	5,259
営業利益	2,725	12,855
営業外収益		
受取利息	99	96
有価証券利息	4	4
受取配当金	258	299
関係会社受取配当金	1,576	1,932
為替差益	-	84
雑収入	522	495
営業外収益合計	2,461	2,913
営業外費用		
支払利息	56	82
社債利息	-	39
為替差損	155	-
社債発行費	-	19
雑支出	6	23
営業外費用合計	218	165
経常利益	4,968	15,603
特別利益		
投資有価証券売却益	200	-
固定資産売却益	121	-
特別利益合計	322	-
税引前当期純利益	5,290	15,603
法人税等	827	3,904
法人税等調整額	314	△312
法人税等合計	1,142	3,591
当期純利益	4,148	12,011

5. その他

参考情報

①ガス販売量（個別）

		当期	前期	増減	増減率（%）	
お客さま数		戸	320,375	320,514	△139	△0.0
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	78	83	△6	△6.8
	商業用	〃	31	32	△1	△3.0
	医療用・公用	〃	32	33	△1	△4.3
	工業用	〃	722	808	△85	△10.6
	卸供給	〃	670	690	△20	△3.0
	合計	〃	1,532	1,646	△114	△6.9
大口販売量		〃	711	797	△86	△10.8

(注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。

2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。

3 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。

②設備投資の状況（個別）

当期の設備投資額は、5,370百万円となりました。

主なものは、導管投資4,432百万円であります。